

様式第3号

令和8年度第1回一関市立舞川中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回一関市立舞川中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年4月30日（木）10時00分から11時30分まで
- 3 開催場所 一関市立舞川中学校 会議室
- 4 出席者

（1）委員 小野寺 千秋 委員（会長）

小野寺 政吉 委員（副会長）、今川 晋 委員（副会長：本校校長）

齋藤 正則 委員、伊師 みゆき 委員、佐藤 浩一 委員

福岡 喜久子 委員、佐藤 千代 委員

※欠席者 三瓶 和貴 委員

※委員による互選により役員を決定した。

（2）事務局 小野寺 浩二 舞川中学校副校長、浅野 始央 教務主任（委員兼務）

5 議題

（1）今年度の学校運営の基本方針について

（2）生徒の様子について

（3）その他

【①1学期の活動について ②通学路の安全対策について ③スクールバスについて】

6 公開、非公開の別 議事内容（1）・（3）については公開、（2）は非公開

7 傍聴人 0人

8 議事内容

（1）について校長から説明を行い、質問・意見を募った。委員からは特にはないとのことだった。この後決議を行い、承認を得た。

（2）については非公開

（3）①について

副校長から「530運動」・「地域体験学習」を中心に1学期の主な行事について説明を行い、質問・意見を募った。委員からは特にはないとのことだった。この後決議を行い、承認を得た。

②について

副校長から通学路の危険箇所（土樋バス停付近）の様子を説明し、ドライバーへの注意喚起できるような取り組みができないかという話題を提起した。その後

意見・質問を募った。委員から出た意見等は以下の通りである。

小野寺政委員 舞草地区に何枚か「とびだし注意」の看板が何枚かあるが、児童・生徒が日常使用する道路に設置されている。相川地区は児童・生徒が減少しているので、看板を移設する方法も考えられるかもしれない。市民センターとしては本件とは別に、県道168号線の歩道を自転車も通行できるようにしてもらう申請をするつもりだ。

小野寺千委員 課題協議会としても歩道については申請をすすめることとしている。
校長 5区の坂道では、最近1年生の骨折事案があった。通学路の安全指導・対策については学校運営支援協議会として、地域の交通安全協会等にも協力を依頼したい。

以上のような意見があり、今後通学路の安全対策について情報共有しながらすすめていくということで委員からの承認を得た。

③について

副校長から令和7年第3回の学校運営支援協議会で話題に上がったスクールバス利用について、会議後の様々な機会に話題としているが、規約の問題などがあり難しいという回答を教育委員会から得ていることなどの進捗状況を説明し、このことについての意見を募った。出された意見は以下のとおりである。

伊師委員 舞川の地形を考えると、単純な距離だけの規約では苦しいと思う。
校長 本案件が出た経緯としては、冬季の自転車使用ができない時期に保護者の迎えを待つために、生徒が職員の勤務時間を超えて学校で待っているという状況を鑑みてのことであった。また、熊対策として保護者の送迎を奨励したということにも関連している。熊対策としては、どうしてもという場合はタクシー利用も選択肢としてあることが教育委員会からも通達されている。

齋藤委員 タクシーの方が値段的には安く済むと思う。利用できればありがたい。

浅野委員 大東ではヤギが熊の被害にあったと聞いている。

齋藤委員 大東町摺沢の件は自分も知っている。だんだんと危険な時期が近づいてきている。

校長 様々なご意見をいただいたが、やはり本校生徒のスクールバス利用につ

いては実現したい。往路・復路の両方となると、小学校との兼ね合いもあるので、実現するにも様々な準備が必要となる。まずは小学校と利用時間帯の合う往路だけでも実現できるようにしていきたい。皆様の賛同があれば、学校運営支援協議会としての要望として本件を挙げていきたい。

以上のような意見があり、学校運営支援協議会としての要望とすることについて決議を行い、全会一致で承認された。

9 担 当 一関市立舞川中学校